

| 通年番号 | 期日・期間 | 災害発生日 | 気象現象名 | 気象災害名 | 発生地域名 | 総観気象的状况 |
|--------------|----------------------|-------------------|-------------|--------------------------|----------------|---------|
| 22 (災害報告) | 2004年 8月29日～8月31日 | 2004年8月30日 0時頃 | 高潮 強風 波浪 | 浸水（海水）害 強風害 海上波浪害 強雨害 | 府県区内の全域 香川県 | 台風 |

| 気象観測値 | | | | 被害状況 | | | |
|---|------------|--------------|-------|---|--------------------------|--------|----------------|
| 観測項目 | 観測値 | 起時・期間 | 観測地点 | 死者・行方不明者 | 3 人 | 道路損壊 | か所 |
| 最低海面気圧 | 976.3hPa | 8月30日 19時12分 | 多度津 | 負傷者 | 6 人 | 橋の流失 | か所 |
| 最大風向・風速 | 南西 16.1m/s | 8月30日 23時0分 | 多度津 | 被災者 | 人 | 鉄軌道被害 | か所 |
| 最大風向・風速 | 西南西 18m/s | 8月31日 0時50分 | 香南(a) | 住家 | 全壊・全焼・流失 | 1 棟 | 山崖崩れ・地滑り |
| 最大瞬間風向・風速 | 南西 35.4m/s | 8月30日 22時9分 | 多度津 | | 半壊・半焼・一部破損 | 245 棟 | 堤防決壊 |
| 最高潮位(DL上) | 436cm | 8月30日23時21分 | 高松 | | 床上浸水 | 5872 棟 | 通信施設被害 |
| 最大偏差 | 124cm | 8月30日23時 | 高松 | 床下浸水 | 16088 棟 | 木材流失 | m ³ |
| | | | | 耕地 | 流失・埋没 | ha | 山林焼失 |
| | | | | | 冠水 | ha | 船舶被害 |
| | | | | 農業被害 | 8568 ha | 25 箇所 | 133212 万円 |
| | | | | 水産業被害 | 隻 | 229 箇所 | 77050 万円 |
| | | | | 林業被害 | m ³ | 2 ha | 100 万円 |
| | | | | 交通 | 陸上 | 運休 | 1389本 |
| | | | | | 海上 | 欠航 | 405便 |
| | | | | | 航空 | | |
| | | | | 電力・水道被害 | 停電 | 27861戸 | 水道管破裂 1件 |
| | | | | 被害資料の入手先 | 香川県、香川県警、四国運輸局、四国新聞、毎日新聞 | | |
| | | | | 報告刊行物 | 災害時気象速報 | | |
| 備考・その他 | | | | 気象及び災害の概況 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業被害の農作物被害面積、被害金額の市町村（その他）の値は、県内全域の合計値。 ・ 農業被害の施設被害箇所、金額の市町村（その他）の値は、丸亀市、観音寺市、直島町、多度津町など3市11町の合計値。 ・ 水産業被害箇所数はの市町別値は不明、被害金額は調査途中。 ・ 陸上交通運休本数の市町村（その他）の値は、県内鉄道（JR、琴平鉄道）及び路線バス等の合計値。 ・ 海上交通欠航の市町村（その他）の値は、瀬戸内海各路線（四国運輸局調べ）の合計値。 ・ 航空交通欠航便数不明。 ・ 電力障害停電の市町村（その他）の値は、中讃・西讃を中心に市町名は不明。 | | | | <p>【気象の概況】</p> <p>台風第16号は、24日15時に沖の鳥島の南東海上で中心気圧910hPaの大型で猛烈な台風となり北西進し、屋久島の南南西海上に進んだ29日夜から次第に進路を北に変え、30日9時半頃鹿児島県串木野市付近に大型で強い勢力で上陸し、九州を縦断した。同日17時過ぎ、山口県防府市付近に再上陸した後、中国地方から能登半島沖を次第に速度を速め強い勢力を保ち北東に進んだ。香川県は30日17時頃、西部から暴風域に入り、31日0時頃暴風域を抜けたが、30日夜大潮の満潮時と重なったこともあり、高潮と暴風による甚大な災害が発生した。</p> <p>【災害の概況】</p> <p>県内では、高松市で高潮によって2名が亡くなり、豊浜町でも強風にあおられ1名が犠牲となったほか、丸亀市など2市2町で6人の負傷者が出た。また、坂出市では住家1棟が全壊し、観音寺市など2市2町で住家が10棟半壊し、内海町など1市7町で住家235棟が一部損壊したほか、高松市など6市11町で5872棟が床上浸水し、高松市など6市12町で16088棟の床下浸水が発生した。その他、大野原町など2市7町で非住家61棟が被災した。農水産物・施設等の被害は、水稲や野菜、果樹などの農作物やビニールハウス、農地、海岸、漁港、水産関係施設など広い範囲で大きな被害が発生した。公共土木被害では、河川、海岸、道路、港湾、下水道、公園、公共住宅等広い範囲で大きな被害が発生し、農林水産物・施設等の被害と合せて、被害総額は推定で、36億円超となった。公共交通機関等の被害は、高松空港発着の便が30日夕方から31日朝にかけて全便欠航し、JRでも30日昼頃から31日昼頃にかけて県内全線運休した。また琴平電鉄も30日夜から31日昼過ぎにかけて全線運休し、志度線の一部では冠水により、9月1日昼過ぎまで運休した。瀬戸大橋は、30日15時から31日4時まで通行止めとなった。船舶は、30、31日はほぼ全便欠航し、水道施設関係では、坂出市で10戸が断水し、電力関係では、中讃、西讃を中心に27861戸が停電した。</p> | | | |